

株主のみなさまへ

ちゅうでん

2018年11月



Contents

ごあいさつ

株主さまへお伝えしたいこと

浜岡原子力発電所レポート

2019年3月期

第2四半期連結決算ハイライト

株主さま施設見学会レポート



代表取締役会長
水野明久

代表取締役社長
社長執行役員
勝野 哲

中部電力グループ 企業理念

中部電力グループは、
暮らしに欠かせないエネルギーをお届けし、
社会の発展に貢献します。

株主のみなさま

当社事業に対し日頃から格別のご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。また、第94期定時株主総会では、既存火力発電事業等の株式会社JERAへの吸収分割についてご承認をいただきました。この場を借りて御礼申し上げます。

「送配電部門の法的分離」、そして「発電分離型の事業モデル」への移行

エネルギー事業を取り巻く環境の変化が、さらに加速しています。当社は、この変化の波を大きな成長のチャンスと捉え、本年3月に「中部電力グループ経営ビジョン」を改定するとともに、その実現に向けた「2018年度 経営課題への取り組み」を策定しました。

この中で、当社は、エネルギーの安定供給という変わらぬ使命の完遂と新たな価値の創出を目指して、「発電分離型の事業モデル」への移行と、「新しいコミュニティの形」の提供という2つの柱を掲げました。

本号では、「送配電部門の法的分離」、そして「発電分離型の事業モデル」への移行についてご紹介させていただきます。

中期経営目標の達成へ

2018年度は、中期経営目標の最終年度となります。グループを挙げた効率化の取り組みを着実に進めることにより、今年度の連結経常利益は、燃料価格の上昇に伴う一時的な差損を除いた実力ベースで、1,600億円を見込んでおります。これにより、「連結経常利益1,500億円以上」の経営目標を達成できる見込みとなりました。

年間配当は40円を予定

こうした中で、配当については、電力の安全・安定的な供給に不可欠な設備の形成・運用のための投資を継続的に進めつつ、財務状況などを勘案したうえで、安定配当に努めることとし、中間配当は1株あたり20円とし、年間配当は1株あたり40円を予定しております。

株主のみなさまには引き続きご理解・ご支援をいただきたくよろしくお願い申し上げます。

2018年11月

株主さまへお伝えしたいこと

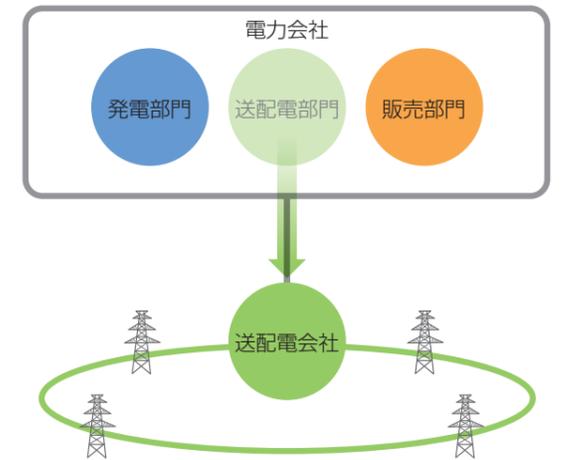
送配電部門の法的分離、
そして発電分離型の事業モデルへの移行

当社は、創業以来、「発電・送配電・販売」の一貫体制で中部エリアの発展とともに成長してきましたが、2020年4月には、送配電網をより公平に利用できるようにするため、送配電部門の分社化(法的分離)を行うことが、法律により決められています。

このような中で当社は、送配電部門に加え、発電部門や販売部門も分社化し、3つの事業会社がそれぞれ異なる市場、事業パートナーおよびお客さまと向き合い、自律的に事業の拡大やサービス水準の向上を図ることを目指してまいります。

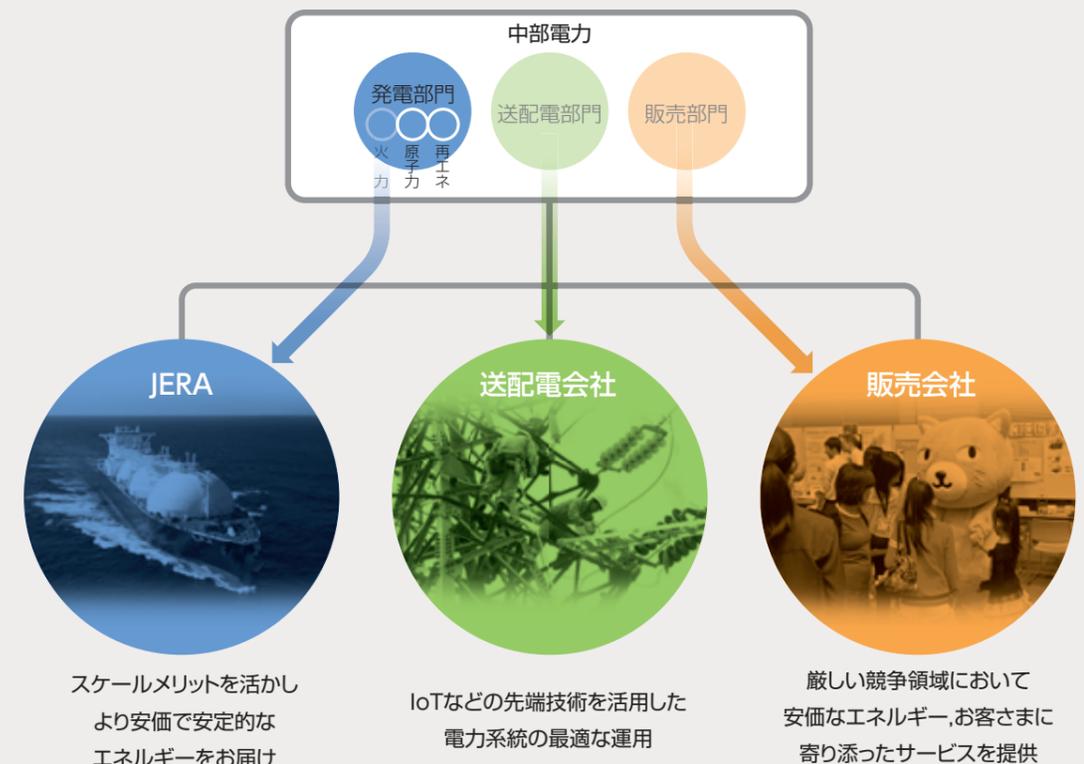
当社は、この新しい事業モデルに移行することにより、エネルギーの安定供給はもちろん、お客さまや社会に対してこれまで以上に高い価値をお届けしてまいります。

送配電部門の法的分離のイメージ



分社化した送配電会社により公平性の確保、効率性の追求

当社の目指す姿 発電分離型のイメージ



スケールメリットを活かしより安価で安定的なエネルギーをお届け

IoTなどの先端技術を活用した電力系統の最適な運用

厳しい競争領域において安価なエネルギー、お客さまに寄り添ったサービスを提供

「一歩先を行く総合エネルギー企業グループ」を目指して

発電カンパニー

JERAへの統合のロードマップ・更なる成長の加速

燃料・火力発電分野について、当社は東京電力とのアライアンスを進めています。

2015年4月には東京電力フエエル&パワー株式会社と共同で株式会社JERAを設立し、順次燃料事業や海外発電事業などの統合を進めてきました。第94期定時株主総会で承認いただいた、2019年4月の既存火力発電事業等のJERAへの統合により、燃料上流（油田開発など）・調達

から発電、電力・ガスの卸販売に至る一連のバリューチェーンが完成します。

このバリューチェーンでの最適な運用に加え、資機材調達の合理化等によるコストダウン、競争力のあるオペレーション&メンテナンス（運転・保守）ビジネスなど新たな事業領域の創出などにより、統合後5年以内に年1,000億円以上のシナジー効果を見込んでいます。



LNG船「尾州丸」



米国ガス火力発電事業（クリケットバレー）

再生可能エネルギーの拡大

エネルギー自給率の向上とCO2削減に貢献するため、再生可能エネルギーを受け入れるだけでなく、太陽光、風力、水力などの再生可能エネルギーの開発を積極的に進めています。



メガソーラーしみず

電力ネットワークカンパニー

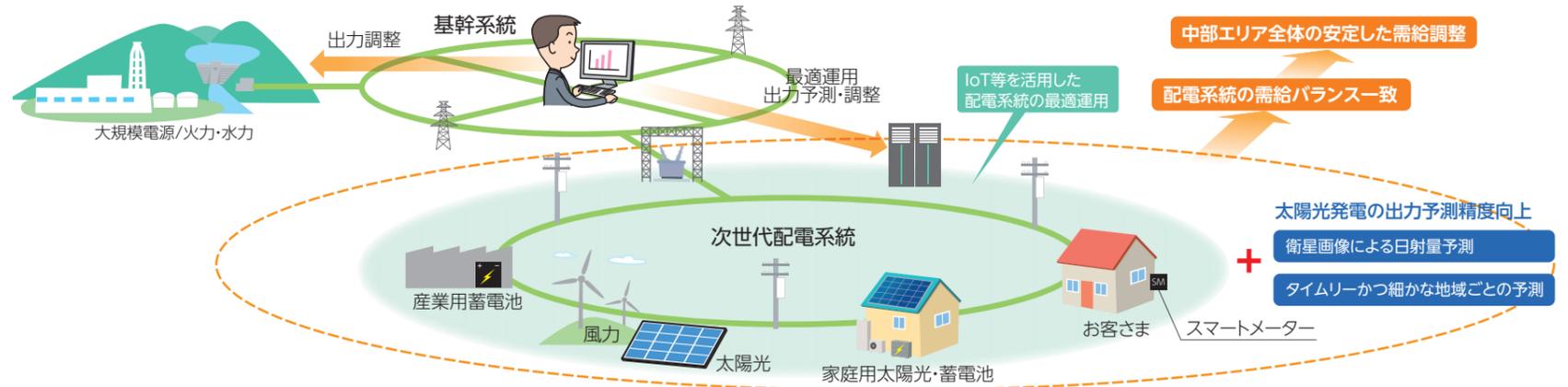
電力ネットワークの高度化

2020年の送配電部門の法的分離をはじめ、事業環境が変化していく中でも、送配電事業の根幹である「良質な電気を安全・安価で安定的にお届けする」という使命は変わるものではありません。

最近では最も電気使用量の少ない日において太陽光発電が全供給力の半分以上を上回る水準となるなど、再生可能エネルギーの発電

割合は増加し続けています。

このような状況においても、当社は変わらぬ使命を完遂するため、気象変化により変動する再生可能エネルギー出力の予測の精度向上を図るとともに、IoTなどの先端技術を活用することで電力システムの最適な運用に取り組んでいます。



販売カンパニー

首都圏を中心とした事業拡大

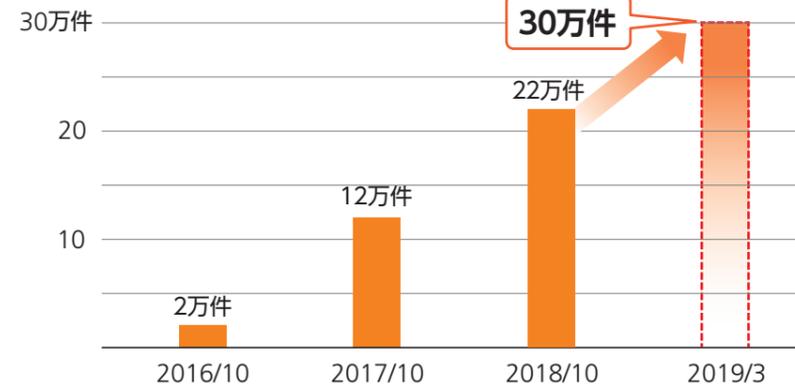
当社は、安定・安価なエネルギーだけでなく、快適な暮らしを実現する新たなサービスをお届けすることで、中部エリアのお客さまに引き続きお選びいただくことはもちろん、さらなる成長を目指して首都圏を中心とした事業領域の拡大にも取り組んでいきます。

首都圏における電力販売については、本年10月時点で約22万件のお申込みをいただいております。本年度中に30万件まで伸ばすこと

を目標としています。

また、当社による直接販売に加え、本年4月に大阪ガス株式会社と共同で設立した「株式会社CDエナジーダイレクト」やその他のグループ会社の活用、パートナー企業を通じた販売など、さまざまな販路により事業展開しています。

首都圏向け低圧電力 販売申込件数



CDエナジーダイレクト設立記者会見の様子

浜岡原子力発電所の審査状況と現状

当社は、浜岡原子力発電所3,4号機について、原子力規制委員会に新規規制基準への適合性確認のための申請を行い、4号機については、2014年2月から本年9月までに89回の審査会合に対応しています。現在、地震・津

波に関する審査が佳境を迎えています。今後も、審査に真摯に対応し、早期に新規規制基準への適合性の確認をいただけるよう最善の努力を続けてまいります。

号機	1号機	2号機	3号機	4号機	5号機
現在の状況	廃止措置中		原子力規制委員会による審査中 4号機の主な対策工事は概ね完了	海水流入事象に対する 具体的な復旧方法検討中	



原子力規制委員会の現地視察(防波壁)



強化扉・水密扉の設置

現場対応力の強化

浜岡原子力発電所では、地震・津波対策に加え、万一の事態に備えた電源・注水・除熱機能対策を講じていますが、これらの対策が期待どおりの効果を発揮するには、扱う「人」

の「現場対応力」が不可欠です。浜岡原子力発電所では、国・自治体などとも連携したものを、年間約600回にも及ぶ訓練を実施し、現場対応力を強化しています。



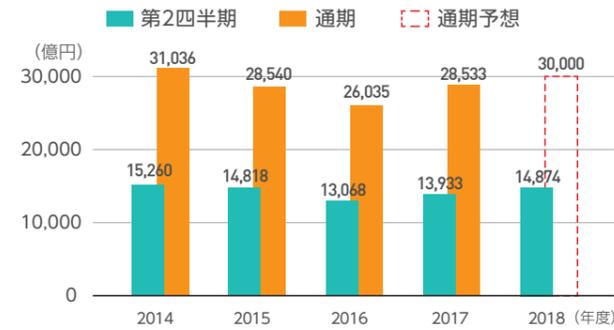
ホースを可搬型注水ポンプ車へ接続する訓練



御前崎海上保安署との放射線測定訓練

売上高

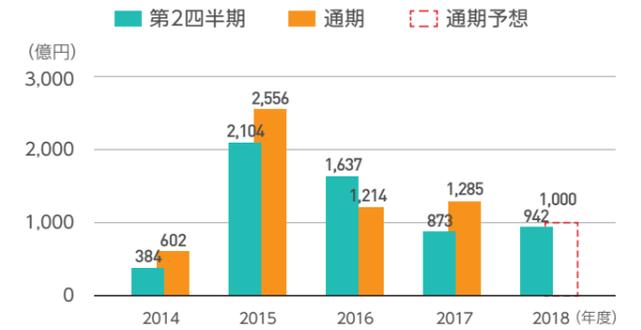
第2四半期 **1兆4,874億円**



販売電力量の減少はあったが、燃料費調整額の増加に加え、再エネ特措法に基づく賦課金や交付金の増加などから、前年同期に比べ941億円の増収。

経常利益

第2四半期 **942億円**



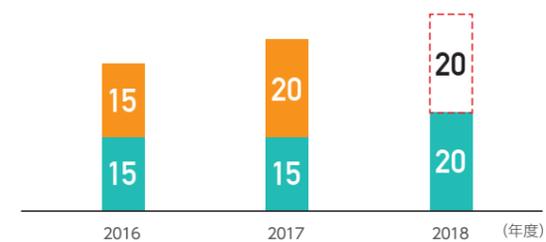
期ずれ差損の拡大や販売電力量の減少はあったが、効率化の進展に加え、水力発電量の増加に伴う火力燃料費の減少や他社販売電力量の増加などから、前年同期に比べ68億円の増益。

より詳しい決算情報は、右の2次元バーコードからご覧ください→



配当

配当金の推移(円) 中期 期末 期末予想



配当状況

2018年度の配当予想につきましては、今後も、収益源の拡大と、最大限の効率化に努めつつ、中長期的な財務状況や経営環境などを総合的に勘案し、1株につき年間40円を予定しております。

株主さま施設見学会レポート

施設見学会にご応募いただき、ありがとうございました!

株主さま施設見学会は、例年多くの株主さまからご好評いただいております。今年度は、浜岡原子力発電所や火力発電所など、全19コースをご用意させていただき、多くの株主さまからご応募いただきました。

今年度、お子さまにもご参加いただけるコースを新設しました。でんきの科学館での科学実験ショーなど、参加者の皆さまに楽しみながら電気のしくみや当社の事業内容を学んでいただきました。

ご参加いただいた株主さまからは、科学実験ショーがとてもおもしろかった、堀川を船で下りながら電気の歴史を学べてよかった、などといった声をいただきました。

今後も、株主さまに参加してよかったと思っただけの見学会を企画してまいります。



- ① でんきの科学館(名古屋市伏見)でさまざまな科学実験を実施。
- ② 納屋橋から名古屋港まで堀川を船で移動。

株式に関するお手続きのご案内

単元未満株式(100株に満たない株式)をご所有の株主さまへ

単元未満株式については市場で売買することができませんが、当社に対して買取請求または買増請求をしていただくことができます。

例1 株主さまが20株をご所有の場合

中部電力に対して20株を買い取るように請求することができます。



例2 株主さまが90株をご所有の場合

中部電力に対して10株を売り渡す(100株とする)ように請求することができます。



特別口座に株式をご所有の株主さまへ

株券電子化(2009年1月)の実施により、それまで証券会社の口座にお預けにならなかった株式は、当社が三菱UFJ信託銀行に開設した「特別口座」で管理しています。特別口座の株式は証券市場で売買することができません。証券会社の口座に移管することをお奨めします。

(注)単元未満株式の買取請求・買増請求については、特別口座のままでお手続きできます。

ご所有の株式の一部または全部が、「特別口座」で管理されている場合があります。

同封の配当金計算書の「ご所有株式数」をご確認ください。お取引のある証券会社での保有数と相違する場合は、特別口座に記録されている可能性があります。

【配当金計算書】

第95期(自)	
ご所有株式数(30.9.30現在)株	1株当りの中間配当金
502	20円

ご存じですか?〈配当金の口座振替制度のご案内〉

配当金を郵便局の窓口でお受け取りの場合

- 受け取りを忘れるリスクがあります。
- 郵便局へ出向く手間がかかります。

配当金の振込指定の場合

- ご指定いただいた口座に確実に振り込まれるため、配当金のお支払開始日に安全かつ確実に配当金をお受け取りいただけます。

お手続きに関するお問い合わせ先

- 証券会社に口座をお持ちの株主さま
お取引のある証券会社にお問い合わせください。
- 特別口座で管理されている株主さま
三菱UFJ信託銀行証券代行部にお問い合わせください。

お問い合わせ先

単元未満株式の買取請求・買増請求、特別口座から証券口座への株式の振替、未受領の配当金等

三菱UFJ信託銀行 証券代行部

通話料無料

0120-232-711

受付時間 9:00~17:00(土・日・祝除く)

株式に関する マイナンバー制度のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きが必要となります。このため、株主さまから、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届けいただく必要があります。

株式関係業務における マイナンバーの利用

法令で定められた、配当金に関する支払い調書等には株主さまのマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

表紙写真:台風21号、24号による停電からの復旧作業

今年も我が国は度重なる災害に見舞われ、特に、台風21号および24号は当社エリアに大きな被害をもたらしました。

停電でご不便・ご迷惑をおかけしたお客さまに一刻も早く電気をお届けするため、グループ丸となって復旧作業に取り組みました。

- ① 暴風により倒れた樹木の撤去【静岡県静岡市】
- ② 夜を徹しての復旧工事(高圧電線の張替)【岐阜県高山市】

中部電力株式会社

〒461-8680 名古屋市東区東新町1番地

TEL:052-951-8211(代表) TEL:052-973-2148(法務室) <平日9:00~17:00(12:00~13:00を除く)>

www.chuden.co.jp